

幼保小連携の取り組み

幼保小連携懇談会

令和元年11月21日、幼保小連携懇談会を行いました。例年、保育園での参観研修後に懇談会を開催していますが、今年度は幼稚園での参観研修のため別日での開催となりました。懇談会はテーマに沿ってグループ討議を行い、今年度は「幼保から小へのスムーズな接続のあり方」として、幼保と小はどんなところに力を入れているか、入れていけばよいか。小学校入学までに子どもたちに身につけさせたい力などについて意見交換しました。

参加者からは「あっという間で、とても有意義な時間・学びとなりました。」「色々な先生方とお話ができ、勉強になりました。」など好評をいただきました。

一方で「引継ぎの大切さをあらためて理解できたので、園でも引継ぎにむけて、しっかり子どもたちの様子をまとめていきたいと思いました。」「幼保の先生方の努力を小学校に最大限生かしていけるように、小からアプローチも必要だと思った。」「支援センターとの交流もあとありがたい」など積極的な意見もいただきました。参加者からの意見を参考に、今後もより良い事業になるよう企画していきたいと思えます。

取り組みの様子



【6つのグループに分かれて議論しました】



【どのグループも積極的な意見交換がされました】

問い合わせ先

教育部 小中一貫・教育施策推進課

電話：011-372-3311（内線4832）